

# 教育活動及び学校運営に関する 情報提供資料

- (1) 学校の概要、目標及び計画
- (2) 各学科の教育の状況
- (3) 教職員
- (4) キャリア教育・実践的職業教育
- (5) 様々な教育活動・教育環境
- (6) 学生の生活支援
- (7) 学生納付金・就学支援
- (8) 学校の財務
- (9) 学校評価
- (10) 国際連携の状況

## (1) 学校の概要、目標及び計画

### ●教育理念・教育方針・教育指針

---

#### 1. 建学の精神

本校は「動物愛護の精神」に立ち、欧米などの「ペット先進国」のような、人と動物がともに健康で、豊かなゆとりと潤いにあふれた生活をする「共生」・「福祉」の理念のもと、動物・自然を慈しむ強い心を持ち、創造性にあふれたスペシャリストの養成を行う。「新潟発、全国発信」の先進基地の誇りも高く、「人と動物・自然とのより良い関係づくり」を担うパイオニアとして、地域社会、関連産業界、国家、国際社会の発展に寄与する人材を育成することを建学の精神とする。

#### 2. 校訓

##### ・慈愛

人に対することはもとより、「動物愛護の精神」に立ち、誰よりも動物・自然を慈しみ、愛する強い心を持つことです。

##### ・志

未来に描く、大きな「夢」を、自らの中に確固たるものとする、それが「志」を立てることです。

##### ・自発

我が国を、人と動物が共に健康で、豊かなゆとりと潤いにあふれた「ペット先進国」にしていくためにも、あらゆる機会を通し、自ら進んでチャレンジしていく一人一人であってほしいと強く希望します。

#### 3. 育成する人材像

##### ・人とも、動物とも心を通わすことができるスペシャリストの育成

「人と動物・自然とのより良い関係づくり」を教育の基本理念とし、高度化、多様化する社会のニーズに対応できる、高度な知識と幅広い実践的な技術を身に付けた、本格的なスペシャリストを養成していきます。

##### ・「人間力教育」「ビジネス基礎教育」の上に、充実した専門教育を構築

現代の情報社会には必須のコンピュータ教育はもちろん、社会人としてのビジネスマナー教育等々を実践的に学びます。その上に徹底した専門基礎教育の反復を通しつつ、インターンシップ実習を盛り込み、高度な専門教育までを修得していきます。

##### ・常に福祉の心を持ち、情操と人間性豊かな人材の育成

少子化・高齢化社会が益々進行していくわが国にあっては、一人一人が常に豊かな思いやりと福祉の気持ちを強く持つことが重要であると同時に、それはその人にとっての大きな力になります。明るく健康で創造性と協調性に富み、強い志を持った、人間性豊かな人材を育成する。現代社会において、物質中心から動・植物に安らぎと、人と動物のより良い関係づくりを目標にかかげ、動物愛護の精神を根本とした専門技術の育成と、ビジネス技能を併せ持つ優れた社会人の育成を目指すものとします。

#### 4. 「人間力」育成のための指針

国際ペットワールド専門学校では、「専門力」×「人間力」の両方を兼ね備えた真のプロフェッショナルを育成します。

動物や水生生物に関わる専門知識や技術の習得だけでなく、下記の7つのテーマを中心に「人間力」の育成にも力を入れています。

テーマ	学生の到達目標	指導のねらい
1. 実践行動学	自らの夢を描き、実現するための目標を明確にすることでモチベーションを向上・維持し、また諦めず継続的に学習し目標達成に向け前向きに行動することができる。	学生一人ひとりが、自分の能力や適性を把握し、自分を生かす適切な進路を選択できるようにする。また、将来の目標をもち、実現に向け笑顔で前向きな努力と達成の喜びや幸福を感じることでできる人材を育成する。
2. 礼儀・礼節	あいさつは、人間関係の最も重要なコミュニケーションであり、笑顔で元気にあいさつを交わすことができ、状況に応じた正しい言葉遣いや行動ができる。また、これらの言動を通して感謝の心を持つことができる。	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接し、お互いに気持ちよく生活をしようとする心情を育てる。また、自分たちの生活を支えている人々を尊敬し、感謝する心情を育む。
3. 清潔	自らの身だしなみを整え、校舎内・外の環境をきれいに保つことで、自分の心を磨くことができる。	社会人・職業人としてふさわしい身だしなみや環境を整える気持ちと習慣を身につけ、卒業後も社会人・職業人として調和のとれる人材を育成する。
4. 地域貢献	地域行事への参加を通して地域に関心や愛着を持ち、地域社会の一員であることを自覚することができる。	地域の良さを発見しそれを大切にできる心情を育てるとともに、地域に寄与する人材を育成する。
5. 国際理解	海外研修や留学生との交流を通して、異文化を受け入れ、素直で他を尊重する精神を持つことができる。	海外の文化・風習や一流の人々・技術に触れることで、社会人として広い視野をもった人材を育成する。
6. 奉仕	ボランティア活動を通して、他人を思いやる謙虚な気持ち、公共のために尽くす心を持ち、人と人とのつながりを実感することができる。	福祉の重要性や社会弱者に対する理解を深めるとともに、他の人々に対する思いやりの心、公共のために尽くす心をもった人材を育成する。
7. 集団行動	集団の中で他者と協調し、達成すべき目標や行うべき行動の実現を通して、リーダーシップを学び自らが果たすべき責任や役割の重要性を身に付けることができる。	各種校内外活動・学級指導を通して個性を伸ばしながら集団の一員として自立した心を育成する。また、自ら果たすべき責任や役割の重要性を身につけた人材を育成する。

## ●所在地・連絡先・学校長名

---

〒950-0911 新潟市中央区笹口2丁目13番4号

TEL 025-240-8321 FAX 025-240-8931 <https://www.wan-c.jp/>

学校長 田中 和志

## ●学校の沿革

---

- 平成11年 4月 開校準備室設置  
(新潟市中央区米山1-9-3 鈴木ビル1F)
- 平成11年 7月 新潟県知事に認可申請書提出
- 平成12年 1月 新潟県知事より設置認可を受ける
- 平成12年 4月 新潟県知事認可を受け開校 初代校長に松井誠之助就任  
(新潟市中央区笹口2-13-4)
- 平成12年 4月 (株)アクアデザインアマノと教育提携
- 平成13年12月 日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士養成指定校となる
- 平成14年 2月 日本小動物獣医師会 動物看護師認定校となる
- 平成15年 4月 「ドルフィンパシフィック(パラオ共和国)」と教育連携契約
- 平成16年 4月 第二校舎として「けやき棟」を増設 第一校舎を「実習棟」と呼称変更
- 平成20年 4月 校長に武之内誠二就任
- 平成25年 4月 学校法人国際総合学園を代表法人とする「にいがた未来共同事業体」が、「新潟市動物ふれあいセンター」の指定管理事業者となる
- 平成26年 4月 校長に田中和志就任
- 平成30年 9月 校舎大規模改修に伴い、新潟県獣医師会と連携し「動物夜間急患センター新潟」を第一校舎1階に開院
- 平成31年 4月 校長に荒井英之就任
- 令和3年 3月 第三校舎として「C棟」を増設 第一校舎を「B棟」第二校舎を「A棟」と呼称変更
- 令和4年 4月 新潟県より愛玩動物看護師養成所の指定を受ける
- 令和5年 4月 校長に田中和志就任

## (2) 各学科の教育の状況

### ●学科・定員・就業年限・在籍数（令和5年度）

	令和5年度						
	年限	定員	1年	2年	3年	4年	合計
大学併修 総合動物看護学科	4	15	21				21
動物看護師・リハビリ・トリマー学科	4	15-	-	18	-	-	18
愛玩動物看護師・リハビリ・トリマー学科	4	15-	-	-	14	-	14
動物看護師・リハビリ介護学科	3	25	41	28	20		89
動物看護師・美容学科	3	30	37	36	38		111
動物飼育管理学科	3	25	35	24	25		84
ペット栄養・メディカルトリマー学科	2	20	26	16			42
ペット美容学科	2	40	54	34			88
ドッグトレーニング学科	2	15	14	24			38
ペットショップビジネス学科	2	10	6	12			18
大学併修 海洋生物・自然環境学科	4	10	12	5			17
ネイチャーアクアリウム学科	2	20	9	13			22
水族館・ドルフィン学科	2	35	21	12			33
動物飼育・ケア学科	1	10	6				6
合計			282	222	97		601

### ●進級・卒業の要件

#### 《進級条件》

- ①年間総授業時間数の90%以上を出席した者      ②科目の評価が全て「C」以上である者  
 ③学費及びその他納入金を完納した者。または所定の手続きを終えた者

#### 《卒業条件》

- ① 年間総授業時間数の90%以上を出席した者      ②科目の評価が全て「C」以上である者  
 ② 学校指定の検定を2つ以上合格した者      ④学費及びその他納入金を完納した者

### ●主な資格、検定の実績（令和4年度）

---

検定名	合格率
愛玩動物看護師（国家試験）	97.7%
ペット栄養管理士	100%
愛玩動物飼養管理士2級	94.3%
潜水士（国家試験）	100%
観賞魚飼育管理士	100%
サロントリマー3級	100%
サロントリマー2級	100%
サロントリマー1級	100%
マナーハンドラー	64.3%
ホリスティックケアカウンセラー	100%
Excel 表計算処理技能認定試験3級	83.2%
Word 文書処理技能認定試験3級	94.6%
コミュニケーション検定初級	95.7%
社会人常識マナー検定3級	97.8%

### (3) 教職員状況

#### ●教職員状況（令和4年度）

---

学校長	1名
副校長	1名
顧問	3名
常勤教員	21名
常勤職員	4名
契約教職員	1名
非常勤教員	36名

### (4) キャリア教育・実践的職業教育

#### ●就職サポートシステム

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「就職サポートシステム」 <https://www.wan-c.jp/strength/point6/>

## ●実践的な実習授業

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「実習授業」 <https://www.wan-c.jp/strength/point7/>

## ●就職実績（令和4年度）

---

	令和4年度				
	卒業 生数	求職 者数	就業 者数	内定 率	進路 決定 率
ペット栄養・メディカルトリマー学科	11	9	9	100	81.8
動物看護師・リハビリ介護学科	23	21	21	100	100
動物看護師・美容学科	21	19	19	100	90.4
動物飼育管理学科	22	17	17	100	86.3
ペット美容学科	33	31	31	100	96.9
ドッグトレーニング学科	14	11	11	100	78.5
ペットケア・ビジネス学科	8	6	6	100	75
ネイチャーアクアリウム学科	12	10	10	100	91.6
海洋生物・ドルフィン学科	37	26	26	100	81
動物飼育・ケア学科	13	0	0	0	0
合計	194	151	151	100	86.8

## (5) 様々な教育活動・教育環境

### ●学校行事

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「キャンパスライフ」 <https://www.wan-c.jp/strength/point10/>

### ●課外活動

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「ボランティア活動」 <https://www.wan-c.jp/strength/point8/>

## ●施設・設備

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「施設案内」 <https://www.wan-c.jp/facilities/>

## (6) 学生の生活支援

### ●学生寮・アパート紹介制度

---

学校までのアクセスと生活の利便性を考慮して、学生寮を 12 寮を設けている。

また、不動産会社との提携による「アパート紹介制度」があり、急なトラブルに 24 時間対応のサポートサービスもあり、安心して独り暮らしがおくれる。

### ●シングルライフサポート制度

---

当校入学のために 1 人暮らしをする者を対象に、年間 12 万円を補助する制度があります。

### ●スクールカウンセラー

---

専門のカウンセラーが学生からのあらゆる悩みについて面談、カウンセリング対応しています

### ●通学定期・学割の発行

---

通学定期や学割などの適用を受けることができます。

### ●学生総合保障制度

---

授業中・実習中・通学中など様々な場面での傷害事故及び賠償事故を補償する制度があります。

### ●学校提携割引特典等

---

**提携自動車学校** 新潟市内の自動車学校と提携し、特別価格で学生の運転免許取得をサポートします。

**リクルートスーツ購入** 提携ショップの利用で、特別割引価格で購入可能です。

**卒業式晴れ着レンタル** 学内での試着会開催と、特別割引価格でレンタル可能です。



## (7) 学生納付金・就学支援の状況

### ●学生納付金

---

当校 HP の下記 URL をご参照ください。

「学生納付金」 <https://www.wan-c.jp/tuition/>

### ●就学のための経済的支援措置

---

「日本学生支援機構奨学金制度」をはじめ、当校の運営母体である学校法人国際総合学園独自の奨学制度などの支援体制を準備している。

《主な奨学金制度》

奨学金制度	制度内容
NSGカレッジリーグ 無利子奨学制度	家計の事情により就学が困難と思われる学生に、年額30万円を無利子で一括貸与し、卒業後5年以内の返済により就学の便をはかる。
NSGカレッジリーグ 災害奨学制度	地震・水害・雪害・台風などの災害に遭い、その影響で就学が困難な者を対象とし、学費を貸与する制度(有利子)。
NSGカレッジリーグ 母子・父子家庭奨学制度	母子・父子家庭で経済状況が厳しい場合に、入学手続き金を貸与し、卒業後長期の返済により就学の便をはかるもの。
日本学生支援機構奨学金制度	成績・素行が優れた学生で経済的に就学が困難な方に奨学金を貸与。第一種奨学金(無利子)と第二種奨学金(有利子)の2種類がある。

## (8) 学校の財務

当校 HP の下記 URL をご参照ください

「学校法人国際総合学園 財務状況」 [https://mydreams.jp/common/pdf/zaimu\\_kokusai.pdf](https://mydreams.jp/common/pdf/zaimu_kokusai.pdf)

## (9) 学校評価

当校 HP の下記 URL をご参照ください

「学校自己評価報告書」

<https://www.wan-c.jp/disclosure/>

「学校関係者評価報告書」

<https://www.wan-c.jp/disclosure/>

## (10) 国際連携の状況

### ●海外在住の講師の特別授業

海外在住の講師を招き特別授業を実施し、欧米のペット先進国の情報に触れ、グローバルな視野で学びます。(2022年度はオンラインライブと対面での特別講義を実施。)

#### 《過年度実施実績》

実施時期	講師	テーマ
2000年4月	リンダ・ハインズ	「動物が持つ癒しの力 アニマルセラピー」
2001年11月	テリーライアン	「犬のしつけと問題行動」
2001年5月	フランク・ミルナー	「ヨーロッパの動物福祉とインスペクターの活躍」
2002年10月	テリーライアン	「もっと楽しく！わんちゃんとの暮らし」
2002年10月	ピーターブルーム	「フリスビードッグデモンストレーション&実技」
2003年11月	グレン・マーチン	「サンフランシスコ SPCA とその取り組みについて」
2004年11月	ピーターブルーム	「ディスクドッグデモンストレーション」
2005年11月	グレン・マーチン	「アメリカにおける動物保護と社会復帰の現状について」
2007年11月	ケン・マッコート	「米国におけるアニマルセラピーの実例」
2009年～2018年毎年7月	デビー・ポッツ	「テリントン」タッチ」
2020年11月、2021年2月	ローレン・マッコール	「アニマルコミュニケーション」(オンラインライブ)
2022年2月	デビー・ポッツ	「テリントン」タッチ」(オンラインライブ)
2022年11月、2023年1月	ローレン・マッコール	「アニマルコミュニケーション」(11月オンライン、1月対面)

### ●海外を拠点としている企業の特別授業

海外を拠点としている企業のスタッフを招き特別授業を実施し、欧米のペット先進国の情報に触れ、グローバルな視野で学びます。

(2022年度はオンラインライブでの特別講義を実施。)

#### <過年度実績>

実施時期	企業	テーマ
2003年～2021年12月	ドルフィンズパシフィック	ドルフィンケア、パラオ共和国の自然環境
2019年12月	Kodama Koi Farm	錦鯉の「目利き」、「流通、ビジネス」、「海外での状況」
2021年11月	ライトハウス	パシフィック水族館バーチャル施設見学 ペットスペースバーチャル施設見学
2022年11月	Kodama Koi Farm	錦鯉の「目利き」、「流通、ビジネス」、「海外での状況」
2022年12月	ライトハウス	パシフィック水族館バーチャル施設見学 ペットスペースバーチャル施設見学 ペルシースポットバーチャル施設見学

## ●海外研修

欧米のペット先進国の情報に触れ、グローバルな視野で学びます。

(令和元年度よりコロナ禍の感染拡大防止対策のため、実施せず。)

### <過年度実績>

行先	研修先・内容
シアトル (ワシントン州)	Petpartners 協会(セラピーアニマル適性評価機関)、Progressive Animal Welfare Society (世界有数のアニマルシェルター)、アニマルセラピーを実施している病院の見学やアニマルセラピーコーディネーターのアン・ハウイー先生、介助犬ユーザーのスーザン・ダンカン先生、ドッグトレーナーのクリスティ・ダズィック先生のセミナー受講等。
ポートランド (オレゴン州)	Oregon Humane Society(米国内トップレベルのアニマルシェルター)、Dove Lewis (24時間対応の救急獣医療施設)、Newberg Canine Rehabilitation Center (動物リハビリテーションセンター)、ポートランド・コミュニティ・カレッジ(動物看護師学校)の見学、セミナー受講及びTタッチインストラクターのデビーポッツ先生とローレン・マッコールのセミナー受講等。
ホノルル (ハワイ州)	ハワイアン・ヒューメインソサエティ(アニマルシェルター)やホノルル動物園、シーライフパークハワイ(水族館)、樹神鯉ファームの見学、ドルフィンスイム、シュノーケリング、ペットトレーナー研修等。
パラオ共和国 (コロール)	イルカの飼育とトレーニングに関する講義と実習、ドルフィンスイム他イルカとのふれあい体験、ダイビング、ネイチャリングツアーなど。